取扱説明書

トランジスタメガホン

TS−513L（サイレン付）　　**TS−514L**（ホイッスル付）

このたびはノボル蓄光メガホンをお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは必ず保管してください。（保証書付）

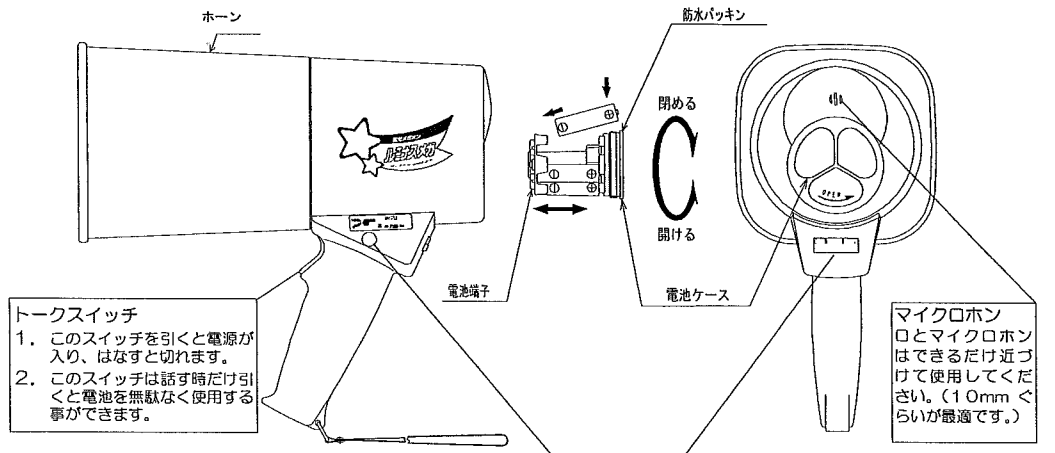
裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

・ホーン部に蓄光樹脂を採用した、暗闇で長時間発光するメガホンです。
・携帯性、操作性に優れた小型メガホンです。
・特殊構造により防水性を高めていますので雨降りの中でも使える防水型メガホンです。
・経年変化が少なく、壊れにくい耐候性樹脂製です。（ホーンマウスを除く）

■各部の名称および使用方法

乾電池の入れ方（共通）
1．電池ケースを下図矢印の方向に回して、取り外してください。
2．単三形乾電池６本を極性表示どおり（６本共、電池ケースのネジ側が＋）電池ケース内にいれてください。
3．電池の極性が正しいことを確認し、本体と防水パッキンの間に隙間がないようにしっかりと締めてください。
（目安は水道の蛇口を締めるのと同じくらい）　また、防水パッキンはなくさないように注意してください。
※電池ケースは電池を入れたまま放置したり、電池端子が他のものに触れないようにしてください。



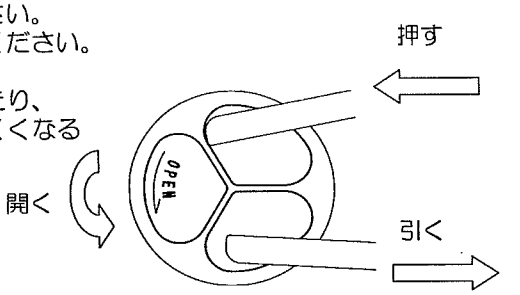
●ハウリング（音量をあげるとキーンと音がすること）と音量つまみについて
乾電池の消耗度や、使用する場所によりハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）が変動します。
ハウリングする手前の音量つまみの目盛位置が、そのメガホンの現在の使用能力限度です。
・乾電池の消耗度に応じ、ハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）は、小から大へ移動します。
・ご使用になる場所を狭い部屋から広い部屋、室内から室外へ移動された場合もハウリングポイント（音量つまみの目盛位置）は、小から大へと移動します。

●外観について
外部に色むらや線が入ることがありますが、使用樹脂特有の性質で性能、強度にはまったく問題はありません。

■使用上のご注意

●取扱いについて

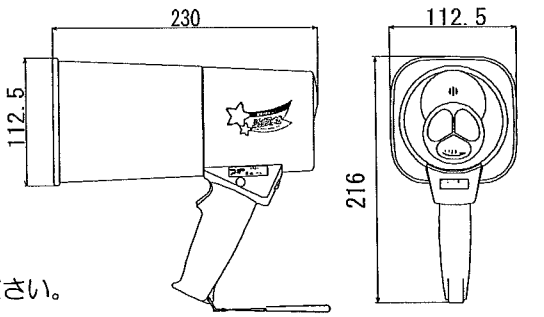
1. 本メガホンは蓄えた光を発光しますので、常に光が蓄えられるような明るい場所（蛍光灯の下で可）に吊り下げるなどして設置してください。
2. メガホンを箱から出した直後は、光りませんので、光に当ててからご使用ください。
3. 耳の近くで使用しないでください。音声やハウリングの音によって耳を痛めることがあります。（ホイッスル、サイレンを鳴らす時は特にご注意ください。【TS−514L】【TS−513L】）
4. メガホンを投げたり、落としたり、上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
5. 長時間炎天下や、暖房器具などの近くで、高温になるところに放置しないでください。
6. 清掃にベンジンやシンナー類を使用したり、殺虫剤をかけたりすると変形、変色することがありますので絶対に使用しないでください。外部の汚れには、乾いた布か、水や台所洗剤を少し含んだ布で内部に入らないように拭いてください。
7. ハンドルとボディの中に入った水は、底部の水抜き穴より出るようになっています。
8. 電池ケースは落としたり、ぶつけたりしないでください。
9. 雨天での使用後は、必ず水気をしっかりと拭き取ってください。
10. ハンドルを持って物にぶつけたり、引っかけたりしないでください。
11. 電池ケース摺動部には、開けやすくするため、出荷時にシリコングリスを塗布しています。しかし、強くしめすぎたり、長期間開閉をしないと、固くなってしまい、手では開けにくくなることがあります。その際はケースを傷付けないよう、柄にゴムカバーのあるラジオペンチの柄などを使って右図のように反時計方向に押して電池ケースを開けてください。



●乾電池について

1. 乾電池は極性を合わせて入れてください。
2. 乾電池は必ず同種類のものを使用し、古いものと新しいものを混用しないでください。
3. 長時間使用しない時は乾電池を取り出しておいてください。
4. 電池が消耗すると音が小さくなり十分な性能を発揮しませんので、新しい乾電池に入れ替えてください。

★非常用としてメガホンをご使用になる場合には、乾電池が抜いてあったり、電池が消耗していたりすることがないように、日常十分な管理をしてください。



［単位：mm］　図はTS-514Lを表す

■仕様

出　　力	定　格　4．5W	最　大　6W
保護等級	ＩＰ65（ＪＩＳ Ｃ 0920に準拠） 定義：あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても有害な影響を及ぼしてはならない。	
通達距離	音声時（ＪＥＩＴＡ）	約１６０m
	ホイッスル【TS−514L】・サイレン【TS−513L】時（ＪＥＩＴＡ）	約２５０m
電池持続時間	音声時（ＪＥＩＴＡ）	約１３時間
	ホイッスル【TS−514L】・サイレン【TS−513L】時（ＪＥＩＴＡ）	約７０分
使用乾電池	単三形乾電池［R6PU　または“AA”サイズ］	６個
質　　量	乾電池別	約５８０ｇ
残光輝度	（ＪＩＳ Ｚ ９１０７に準拠）　６０分後	１３mcd／m^2
	９００分後	０．３mcd／m^2

※　仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※　メガホンの電池持続時間は従来ＪＥＩＴＡ規格で規定された赤マンガン乾電池での測定でしたが規定の改定により、黒マンガン乾電池での測定へ変更となりました。

- 通達距離、電池持続時間はＪＥＩＴＡ規格に基づく表示です。
- 通達距離は、静かな街頭で未使用電池を使用した時のものです。電池の容量低下、周囲騒音、風向き、障害物などの条件で異なります。
- 電池持続時間は、１日、３０分使用した時の、のべ時間です。
- 残光輝度は、常用光源蛍光ランプD_{65}で２００ルクスの照度で２０分間照射した後の燐光輝度です。